



炭 竈 ふく代 議員

JR・名鉄弥富駅の橋上化と自由通路の推進を

問

JR・名鉄弥富駅の橋上化（線路北側から行き来可能な）自由通路の推進について尋ねる。

プロジェクトチームを編成し調査中

答 都市計画課長

(1) 市の考え方は海部南部弥富支店の移転に伴う用地確保の質問をしたが、整備方針を確認した上で総合的に判断していくと答弁があった。

(1) 駅周辺区画整理事業は14年頃まで意向調査が実施されたが、同意率が悪く断念し、道路整備を基本に進めることで現在に至っている。

現在、旧事務所は改装されて使用されているが、今までにJAとの接触やその後の進展はあったのか。
 (3) JR・名鉄弥富駅西側の踏切は交通量が多いが幅が非常に狭く、危険である。整備を早急に考えてほしいがどうか。
 (4) 名鉄とJR踏切間の民地を一時待避場所として確保できないのか。

しかし、駅前整備の市民要望は根強く、19年度後期に大同工業大学の嶋田准教授を中心に、市職員（8人）を含めプロジェクトチームを編成し、調査を重ねている。
 総合的な整備をにらみ、一つでも実現できるものを見出せるよう努力していきたい。
 (2) 具体的な接触は、プロジェクトチームの整備方針ができた段階での対応になる。

ると考えている。

(3) 以前から鉄道事業者へ要望を行っているが、（周辺の）道路拡幅と近隣の踏切閉鎖（が必要となる）という条件があり、早期拡幅は非常に困難な状況である。

総合計画にある

駅周辺の道路整備計画の中で、道路拡幅と一体的に考えていかなければならない。

(4) 名鉄用地が大部分であるが、関係地権者の理解と鉄道事業者との協議が調べば、暫定的な整備を考えていきたい。

JR弥富駅に快速みえ停車を

問

JR快速みえの弥富駅停車を求めてほしいがどうか。

非常に困難であると考えている

答 都市計画課長

同駅は、調査で（一日の利用者が1、130人と蟹江駅より少なく、非常に困難であると考えている。



人や車が行き交うJR弥富駅西側の踏切（劔浦町地内）